

佐賀県の地震活動概況 (2021年9月)

令和3年10月6日
佐賀地方気象台

【9月の地震活動概況】

9月に佐賀県内で震度1以上を観測した地震は1回でした（8月は0回）。

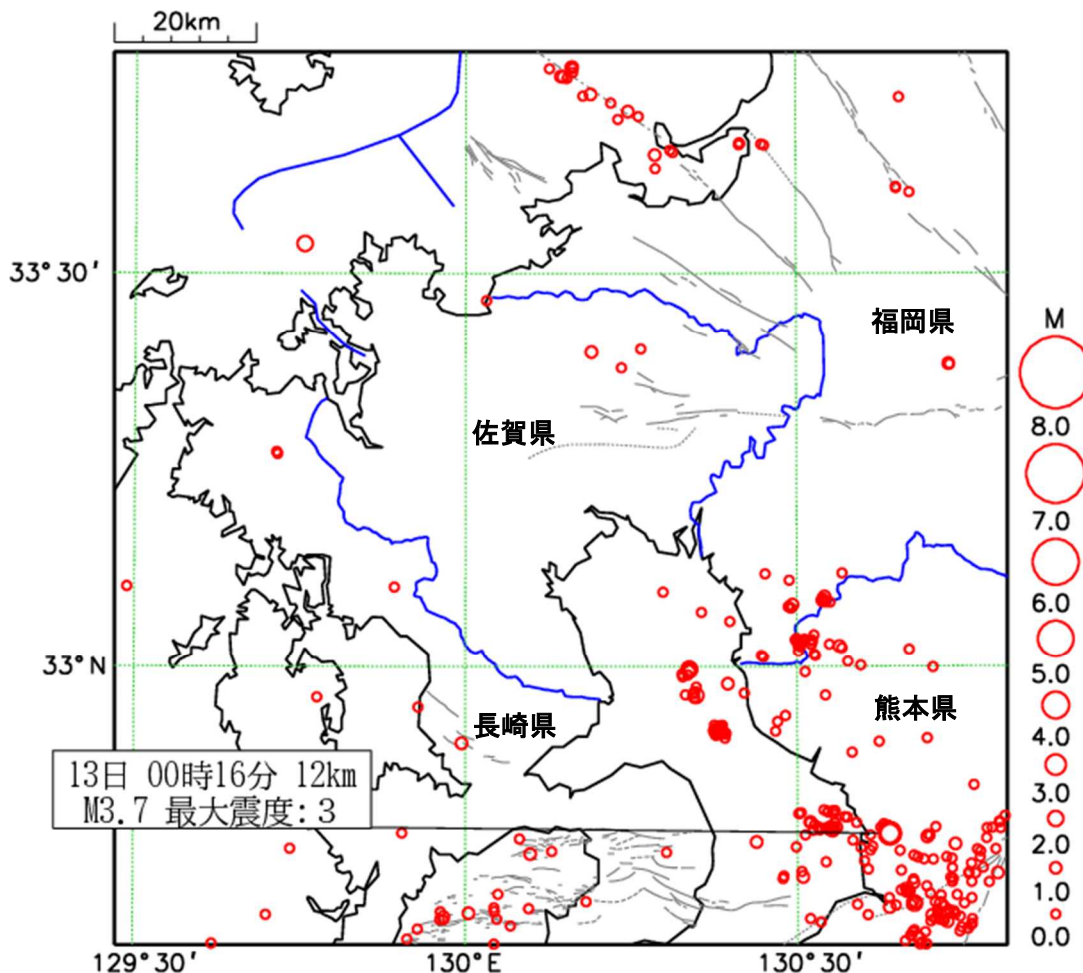


図1 震央分布図 (2021年9月1日～30日、深さ30km以浅、 $M \geq 0.0$)
灰色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示しています。

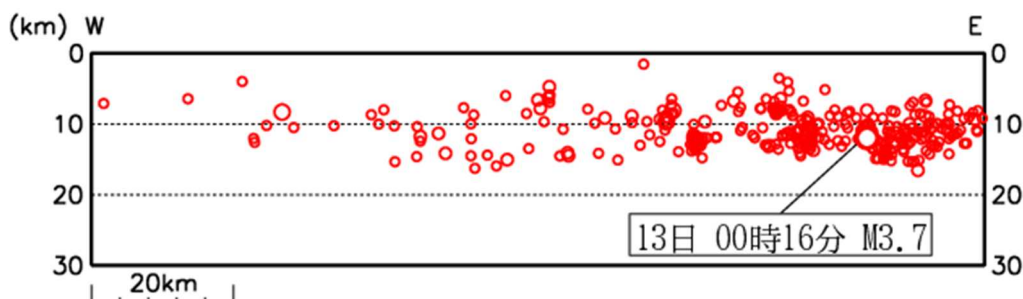


図2 断面図 (2021年9月1日～30日、深さ30km以浅)
震央分布図を南の方から見た断面図です。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

※2020年9月1日から10月23日、2021年1月9日から3月7日、及び4月19日から、暫定的に震源精査の基準を変更しているため、これらの前後の期間と比較して微小な地震での震源決定数の変化（増減）が見られることがあります。

熊本県熊本地方の地震（情報発表に用いた震央地名は〔有明海〕）

13日00時16分に熊本県熊本地方でM3.7の地震（深さ12km）が発生し、熊本県嘉島町で震度3を観測したほか、熊本県、福岡県、佐賀県、長崎県、宮崎県で震度2～1を観測しました。佐賀県では、嬉野市で震度1を観測しました（図3）。

今回の地震の震央付近（図4領域a）では、「平成28年（2016年）熊本地震」が発生しました。この領域では、2021年5月6日にM4.0の地震（深さ14km、最大震度4）が発生し、佐賀県では、佐賀市、唐津市、嬉野市などで震度1を観測しました（図4、図5）。

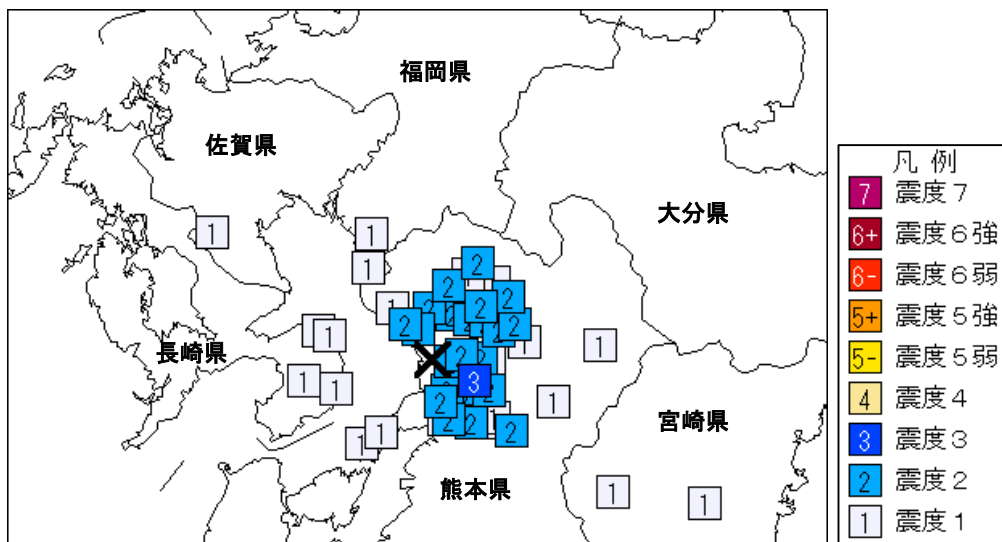


図3 震度分布図 13日00時16分 M3.7
（×は震央、図は観測点別）

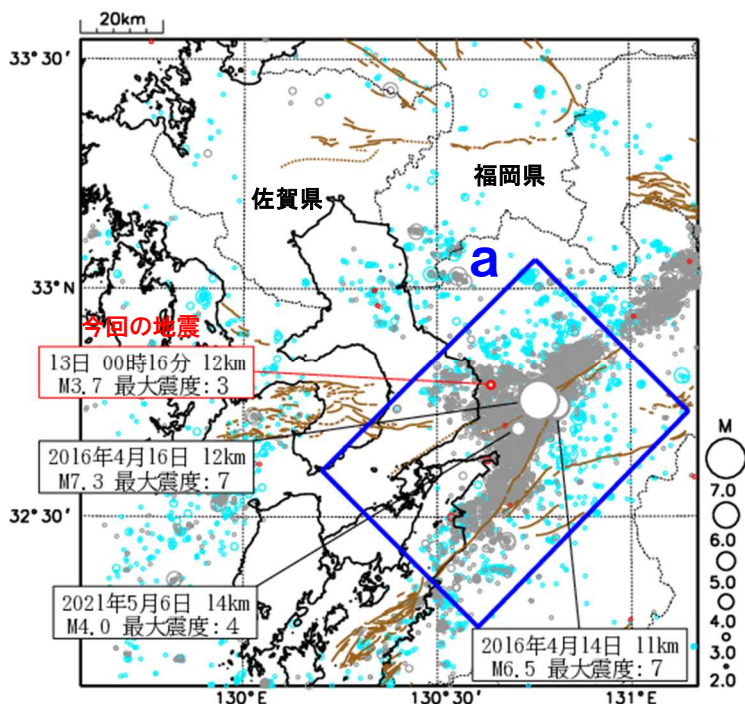


図4 震央分布図

(1997年10月1日～2021年9月30日、
深さ0～30km M \geq 2.0)

※2016年4月13日以前に発生した地震を薄青色、
2016年4月14日以降に発生した地震を灰色、
2021年9月1日以降に発生した地震を赤色で表示
※図中の茶色線は地震調査研究推進本部の長期評価
による活断層を示す

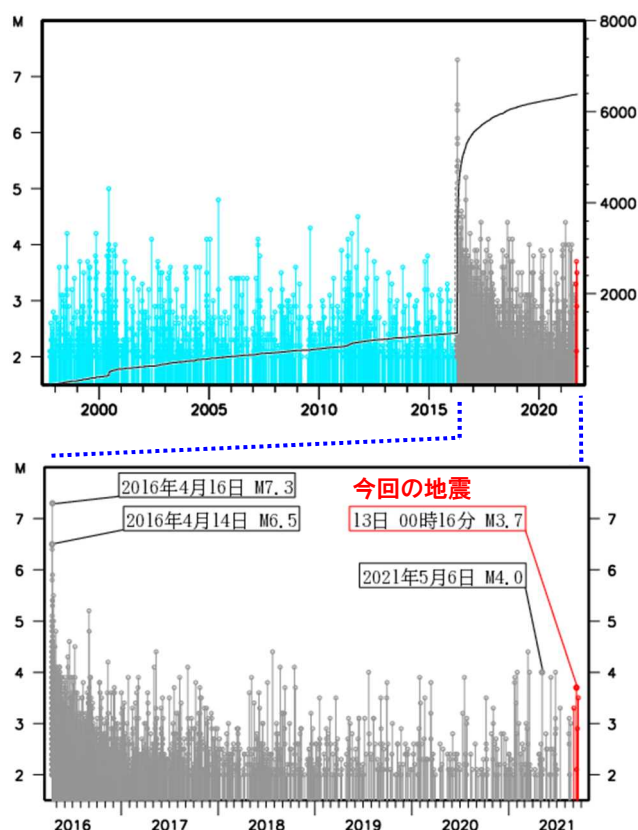


図5 図4領域aの地震活動経過図
および回数積算図

上段：1997年10月1日～2021年9月30日
下段：2016年4月14日～2021年9月30日

表1 佐賀県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震(2021年9月1日~30日)

地震発生時刻	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
9月13日00時16分	熊本県熊本地方	32°47.2' N	130°38.3' E	12km	M3.7
佐賀県	震度 1 : 嬉野市下宿乙*				

- ・「*」の付いた地点は、佐賀県または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です。
- ・地震の震源要素(緯度・経度・深さ・M)は暫定値であり、データは後日変更することがあります。

11月5日（金）は緊急地震速報の訓練に参加しましょう！

気象庁では、11月5日に緊急地震速報の全国的な訓練を実施します。

緊急地震速報を見聞きしてから強い揺れが来るまでの時間はごくわずかであり、その短い間に、あわてずに身を守るためには日頃からの訓練が重要です。

この機会に身を守る行動を体験してみましょう。

➤ 訓練実施日時

令和3年11月5日（金） 10時00分頃

国の機関や地方公共団体（全国瞬時警報システム「Jアラート」経由）、民間の緊急地震速報を提供する配信事業者のうち、訓練への参加を計画している機関や団体に対して、訓練用の緊急地震速報を配信します。

➤ 訓練への参加方法

- ◇ お住まいの自治体の防災行政無線や商業施設などで緊急地震速報が放送される場合があります。放送が聞こえたら、身を守る行動をとりましょう。
- ◇ 気象庁ホームページで公開している訓練用動画や、スマートフォンの訓練用アプリを使ってみましょう。
- ◇ 緊急地震速報を受信する端末をお持ちの方は、訓練用の緊急地震速報や受信端末に備わる訓練機能を利用してみましょう。

緊急地震速報を見聞きしたときの行動は、まわりの人に声をかけながら「周囲の状況に応じて、あわてずに、まず身の安全を確保する」ことが基本です。



頭を守って、安全な場所に避難！



危ない場所から離れて！



お店では、あわてず
係員の指示に従って！

シェイクアウト訓練

➤ シェイクアウト訓練とは、地震の際の安全確保行動1-2-3「まず低く、頭を守り、動かない」を身につける訓練です。当日、シェイクアウト訓練が行われる自治体にお住まいの場合は積極的に参加してみましょう。



気象庁マスコットキャラクター「はれるん」
シェイクアウトキャラクター「シェイククエイク」

詳しくは気象庁ホームページをご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eew/data/nc/kunren/2021/02/kunren.html>

緊急地震速報 訓練



11.5
津波防災日

11月5日（金）は 緊急地震速報の訓練に 参加しましょう！

緊急地震速報を見聞きしたときに、慌てずに
身を守る行動ができるようにしましょう

・令和3年11月5日(金)10時00分頃に、訓練に参加する地方自治体の防災行政無線や、一部商業施設などで緊急地震速報の放送があります。

※訓練の緊急地震速報は、テレビ・ラジオの放送や、携帯電話・スマートフォンの緊急速報メール（エリアメール）には流れません。（一部のコミュニケーション事業者を除く）

・普段から、家具の固定など地震への備えをすすめ、津波避難場所なども確認しておきましょう！